

施工後、現場対応でリモコン相互干渉防止にする場合 (^ノ06ZMR1 (CES931)用)

1. 施工後の対応

万一、連立トイレに正規品のみを取り付けて誤作動した場合は、現場で特注品に切り替えることができます。この場合は、必ずリモコンと本体に特殊コードラベルを貼ってください。(メンテナンス性向上のため)
特殊コードラベルの品番は、特殊コードラベル一覧*をご確認ください。

*アフターサポート期間が終了したため、ラベルの発注はできません。

2. 連立トイレの配置例

正 規 品	(タ イ 1 プ) 1	(タ イ 2 プ) 2	正 規 品	(タ イ 1 プ) 1	(タ イ 2 プ) 2
(タ イ 3 プ) 3	(タ イ 4 プ) 4	(タ イ 5 プ) 5	(タ イ 3 プ) 3	(タ イ 4 プ) 4	(タ イ 5 プ) 5

3. 連立トイレ対応方法

※設定変更が下記説明書で行えない場合は、**TOTOメンテナンス**へご依頼下さい。(有償)
 ※作業途中で失敗した場合は、もう一度最初からやり直してください。

<<本体側の設定方法>>

リモコン特殊コード切り替え方法(ウォッシュレット本体側)

※途中で失敗した場合は、もう一度最初からやり直してください。

手順 1

本体操作部の **運転** 入/切 を10秒以上押し続ける。

10秒後に全てのランプが**2秒間点灯**します。

本体表示部

TOTO WASHLET

- 運転
- 温水
- 便座
- 節電

緑色点灯

TOTO WASHLET

- 運転
- 温水
- 便座
- 節電

運転・温水・便座
→緑色点灯
節電→橙点灯

TOTO WASHLET

- 運転
- 温水
- 便座
- 節電

ランプが全点灯から
点灯または点滅に
なったら、最初から
やり直してください。

この間**2秒**

本体操作部

運転 ビデ おしり

入/切 入/切 入/切

手順3まで押したまま

本体操作部

運転 ビデ おしり

入/切 入/切 入/切

本体表示部

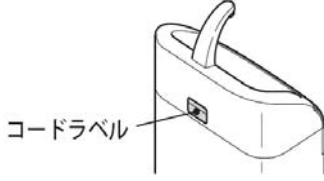
●…点灯 ×…消灯

	標準	特1	特2	特3	特4	特5	特6	特7	特8	特9
運転	●	×	●	×	●	×	●	×	●	×
温水	●	●	×	×	●	●	×	×	×	●
便座	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×
節電(タイマー・おまかせ)	×	×	●	×	×	×	×	●	●	●

本体操作部

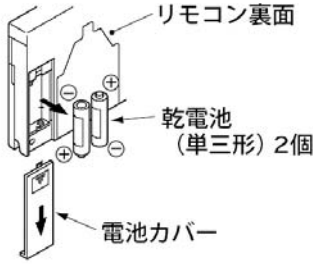
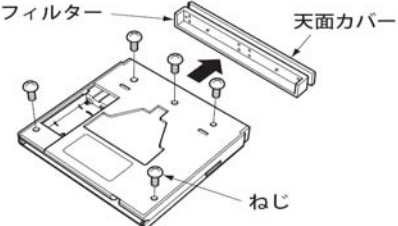
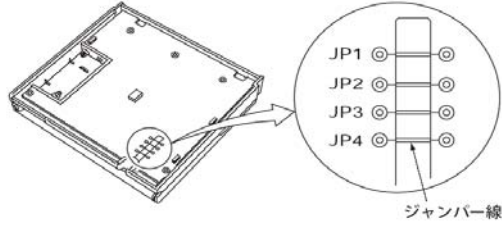
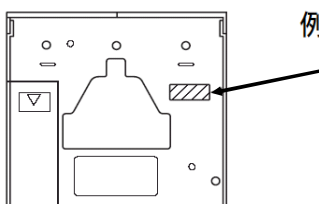
運転 ビデ おしり

入/切 入/切 入/切

手順	リモコン特殊コード切り替え方法(ウォシュレット本体側)
4	<p>運転 入/切 から手を離れた時点で設定したコードになります。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> <p>※手順1、2の操作で設定したコードを確認することができます。</p> </div>
5	<p>ウォシュレット本体の裏面に切り替え後の特殊コードラベルを貼る。</p> <div style="text-align: right; margin-top: 20px;">  <p>コードラベル</p> </div>

※リモコン側の切替作業終了後、必ず作動確認を行ってください。

<<リモコン側の設定方法>>

手順	リモコン特殊コード切り替え方法(リモコン側)																																																																		
1	 <p>リモコン裏面 乾電池 (単三形) 2個 電池カバー</p> <p>①リモコンハンガーからリモコンを取りはずす。 ②電池カバーを開けて、乾電池を取りはずす。 ③「止」SWを押したままにして、液晶表示が消えることを確認する。 (乾電池が入ったままだと切替わらない場合があります。)</p> <div style="border: 1px solid red; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p style="text-align: center; color: red; font-weight: bold;">ご注意!!</p> <p>電池を必ず抜いて作業を行ってください。 電池を抜かないと連立モードに切り替わりません。</p> </div>																																																																		
2	 <p>フィルター 天面カバー ねじ</p> <p>リモコン裏面のねじ5本をプラスドライバーではずし、裏板を取りはずし、天面カバーとフィルターを取りはずす。</p>																																																																		
3	 <p>ジャンパー線</p> <div style="border: 1px solid red; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p style="text-align: center; color: red; font-weight: bold;">ご注意!!</p> <p>◎ジャンパー線の切断は、切りまちがえないように注意して行ってください。 ◎ジャンパー線の切りくずがリモコン内に入らないように注意してください。</p> </div> <p style="text-align: center;">◎:つながったまま ×:切断</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th style="font-size: small;">コード</th> <th style="font-size: small;">標準</th> <th style="font-size: small;">特1</th> <th style="font-size: small;">特2</th> <th style="font-size: small;">特3</th> <th style="font-size: small;">特4</th> <th style="font-size: small;">特5</th> <th style="font-size: small;">特6</th> <th style="font-size: small;">特7</th> <th style="font-size: small;">特8</th> <th style="font-size: small;">特9</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="font-size: x-small;">ジャンパー線</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="font-size: x-small;">JP1</td> <td>◎</td> <td>×</td> <td>◎</td> <td>×</td> <td>◎</td> <td>×</td> <td>◎</td> <td>×</td> <td>◎</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td style="font-size: x-small;">JP2</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>◎</td> <td>◎</td> </tr> <tr> <td style="font-size: x-small;">JP3</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>◎</td> <td>◎</td> </tr> <tr> <td style="font-size: x-small;">JP4</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table> <p>リモコン基板上の4本のジャンパー線を、左表にしたがってニッパで切断することにより特1～特9へ切り替える。</p>	コード	標準	特1	特2	特3	特4	特5	特6	特7	特8	特9	ジャンパー線											JP1	◎	×	◎	×	◎	×	◎	×	◎	×	JP2	◎	◎	×	×	◎	◎	×	×	◎	◎	JP3	◎	◎	◎	◎	×	×	×	×	◎	◎	JP4	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	×	×
コード	標準	特1	特2	特3	特4	特5	特6	特7	特8	特9																																																									
ジャンパー線																																																																			
JP1	◎	×	◎	×	◎	×	◎	×	◎	×																																																									
JP2	◎	◎	×	×	◎	◎	×	×	◎	◎																																																									
JP3	◎	◎	◎	◎	×	×	×	×	◎	◎																																																									
JP4	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	×	×																																																									
4	<p>①裏板をねじでリモコンに取り付けて、天面カバー・フィルターを取り付ける。</p> <p>②リモコンに乾電池を入れて、リモコンハンガーに取り付けてください。</p> <p>◎乾電池の入れかたは、手順1を参照してください。</p>																																																																		
5	 <p>例 リモコンコード特1 このリモコンは特1タイプの本体のみを操作できます。</p> <p>切り替え後の特殊コードラベルを貼る。 ◎リモコンの裏面に貼付してください。</p>																																																																		

※1 ウォシュレット本体側の切替作業終了後、必ず作動確認を行ってください。

※2 基板内部を扱う作業になりますので、静電気及び取り扱いには十分ご注意ください。
(内部精密機器を破壊するおそれがあります。)